



NEWS & TOPICS



同気前交差点から道の駅まで力強い分列行進を披露



防火意識の高揚を図るとともに消防関係団体の連帯を確認 消防出初式で1年の防火・防災に決意新た

消防出初式が1月6日に行われ、参加した町消防団、消防支援隊、女性消防隊、役場消防隊、消防関係者ら総勢230人が1年間の無火災の達成に向け、地域住民の防火意識の高揚を図るとともに、消防関係団体の一層の連帯を確認し合い、1年の防火・防災への決意を新たにしました。

当日は、出初式に先立ち関係者らが熊野神社で1年の無火災を祈願した後、野沢中央通りで閲団式を行い、続いて消防団員らが出初式の会場となる道の駅にしあいづまで力強い分列行進を披露しました。

出初式では、長谷川克美消防団長が「無火災を達成できるよう、気持ち新たに予防消防に努め、訓練を通じた知識と技術の習得を進めていきましょう」と訓示を述べ、続いて薄友喜町長があいさつしました。目黒豊子女性消防隊長が「無火災への誓い」を表明した後には、武藤道廣町議会議長ら来賓の皆さんが祝辞を述べました。

また、出初式の後には恒例の「無火災祈願餅つき大会」が行われ、会場に訪れた家族連れなどに餅や甘酒が振る舞われました。